

6 福薬業発第 9 6 号

令和 6 年 5 月 2 8 日

各地区薬剤師会会長 殿

公益社団法人福岡県薬剤師会

常務理事 窪田 敏夫

令和 6 年度九州大学大学院薬学研究院公開講座について（ご案内）

平素より、本会会務に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

標記につきまして、九州大学大学院薬学研究院より別添のとおり案内がございましたのでお知らせいたします。

ご多忙とは存じますが、貴会会員へのご周知方よろしくお願いいたします。

令和6年5月吉日

関 係 各 位

九州大学大学院薬学研究院長

小 柳 悟

令和6年度九州大学大学院薬学研究院公開講座について（ご案内）

拝啓 時下益々御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、九州大学大学院薬学研究院では、地域薬剤師及び一般市民・学生を対象として、薬学・科学技術に関する最新の知識や情報を得る機会を提供し、生涯学習、リカレント教育（再教育）の一環として、公開講座を開講しています。

令和6年度公開講座「くすりを創り、世に出し、適正に用い、管理する：幅広い専門性に基づく薬学の発展を目指して」を開講するにあたり公開講座案内を送付しますので、よろしくお取り計らい願います。

敬具

問い合わせ先：

九州大学医系学部等事務部総務課総務第二係

〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1

TEL：092-642-6248 FAX：092-642-6246

E-mail：ijssomu2@jimu.kyushu-u.ac.jp

令和6年度

九州大学大学院薬学研究院

公開講座案内

くすりを創り、世に出し、適正に用い、管理する：
幅広い専門性に基づく薬学の発展を目指して



〒812-8581 福岡県福岡市中央区天神1-1-1 九州大学大学院薬学研究院
〒812-8581 福岡県福岡市中央区天神1-1-1 九州大学大学院薬学研究院
〒812-8581 福岡県福岡市中央区天神1-1-1 九州大学大学院薬学研究院
〒812-8581 福岡県福岡市中央区天神1-1-1 九州大学大学院薬学研究院

令和6年度 九州大学大学院薬学研究院公開講座実施要項

1 講座の名称

くすりを創り、世に出し、適正に用い、管理する：幅広い専門性に基づく薬学の発展を目指して

2 趣旨・目的

くすりの開発と適正使用、ならびに薬学の持続的発展は、化学、生物学、医学、健康科学、法学、さらには情報科学など、さまざまな専門性の協働によって初めて達成できます。したがって、くすりにまつわる課題の克服には様々な学問や現場に触れ、多角的な視点から理解を試みることが重要です。2024年に創設75周年を迎えた九州大学薬学部においても、多様な学術分野を牽引することで薬学の発展に寄与してきました。このような観点から本公開講座は、くすりの源を創り、世に出し、適正に用い、管理するそれぞれの現場において長年貢献されている講師の方々をお呼びしました。先生方にこれまでの歩みと現状、および今後の展望についてご発表いただき、薬学が抱える課題を広く共有するとともに、今後の展開を参加者の皆さまとともに考えることを目的とします。折しも来年春の2025年3月には福岡市で日本薬学会第145年会が開催予定であり、様々な薬学および関連分野で活躍される専門家が日本中から一堂に会します。参加者の皆様には本公開講座ならびに年會を契機とし、くすりを取り巻く広大な分野に興味を持って接することで、薬学の発展に貢献いただくことを期待します。

3 講座の実施日程及び実施形式

実施日程：令和6年7月21日（日） 13時～16時40分（12時開場）
令和6年9月28日（土） 15時～18時40分（14時開場）
（初日は12時55分～13時に開講式、最終日は18時40分～18時45分に閉講式を行います。）

実施形式：会場またはオンラインのハイブリッド形式

日本薬剤師研修センターの単位認定を希望される方は、必ず会場にてご参加ください。

4 講座の概要、講師、日程等 別表のとおり

5 実施場所 九州大学コラボ・ステーションI 視聴覚ホール（福岡市東区馬出3丁目1番1号）

6 受講対象者及び募集人員 地域の薬剤師及び一般市民・学生（薬系大学院生・学部生等）200名

7 申込方法

(1) 申込書を郵送いただくか、または、オンラインにより、令和6年6月21日（金）までにお申し込みください。

■郵送の場合■

必要事項を全て記入した申込書（6ページ参照、複写のうえ使用可）を、「8 申込先」あてにご郵送ください。

■オンラインの場合■

以下のURLまたは右の2次元バーコードよりアクセスし、必要事項を全て記入のうえ、お申し込みください。

<https://forms.office.com/r/Q7JkRRvEzc>



(2) 振込先 銀行名「三井住友銀行 福岡支店」、普通預金、口座番号「7119252」

口座名義「国立大学法人 九州大学講習料」

*手数料はご本人負担となります。

*お手数ですが、振込人のお名前の前に「ヤクガクブ」と必ずお入れ願います。

(例)「ヤクガクブ キュウダイ タロウ」

(3) 申込者多数の場合は先着順といたします。

なお、お申し込み後にキャンセルされた場合や、当日ご欠席された場合は、いかなる理由でもお振込みいただいた受講料の返金はできませんので、ご了承ください。

8 申込先

九州大学 医系学部等事務部総務課総務第二係 薬学公開講座担当

〒812-8582 福岡市東区馬出3丁目1番1号

TEL: 092-642-6248

FAX: 092-642-6246

E-mail: ijssomu2@jimu.kyushu-u.ac.jp

9 受講料

■会場参加の場合：6,500円

■オンライン参加の場合：2,500円

単位認定を希望する場合は、オンラインではなく、必ず会場にてご参加ください。

10 修了証書

2講義以上出席された方のうち、希望者には修了証書を授与します。

11 薬剤師の方へ

財団法人 日本薬剤師研修センターの集合研修会となります。

(1講義につき1単位が認定されます。)

受講単位を受けようとする薬剤師は、薬剤師研修・認定電子システムへの事前登録を行い、ユーザIDを取得する必要がありますので、日本薬剤師研修センターのホームページより手続きを行ってください。また、登録に関するお問い合わせは日本薬剤師研修センターへ直接お願いします。

単位認定を希望する場合は、オンラインではなく、必ず会場にてご参加ください。

12 不測の事態の場合は、講演予定変更の場合がありますことを予めご了承ください。

不測の事態による予定変更についての緊急のご連絡のために、差し支えなければ申込書にメールアドレス・携帯電話番号等をご記入ください。

なお、悪天候で公共交通機関が運休の場合は、連絡なしに休講とする場合がございますので、ご了承ください。メールアドレスをご登録いただいた方には、メールにて休講のご連絡をいたします。当日の開講状況が不明な場合は、Webページによる確認(<https://www.phar.kyushu-u.ac.jp/outsider/>、右の2次元バーコードも利用できます)、もしくは、薬学公開講座担当(092-642-6248)までお電話でご連絡ください。



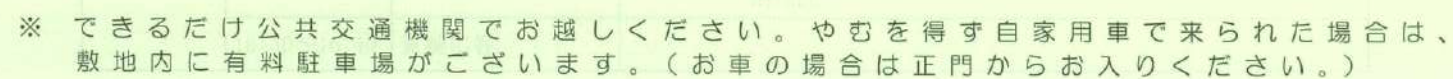
講師及び講義題目等

月 日	時 間	講師、講義題目等	概 要、講師ご略歴
7月21日(日)	12:30～	受 付	
	12:55～13:00	開講式	
	13:00～14:30	九州大学大学院 薬学研究院 創薬ケミカルバイ オロジー分野 講師 進藤 直哉 コバレントドラッグ ー共有結合が引き 出す低分子医薬の 底力ー	コバレントドラッグ（共有結合性医薬）は、標的分子との不可逆的な結合によって強く持続的な薬効を示す。その歴史は古く、世界で初めて化学合成された医薬品として知られるアスピリンも、コバレントドラッグである。近年、低分子医薬が抗体などのバイオ医薬に押されがちななか、イブルチニブやオシメルチニブといったコバレントドラッグは、世界の年間売上が数十億ドルのブロックバスターとなっている。このほか、KRAS阻害剤として初めて承認されたソトラシブや、新型コロナウイルス感染症治療薬のニルマトレルビルなど、創薬業界におけるコバレントドラッグの存在感が増している。本講座では、古くて新しい低分子モダリティ・コバレントドラッグの近年の開発状況や課題について、演者の研究成果を交えて紹介する。 講師ご略歴 2008年 東北大学大学院薬学研究科修士課程 修了 2011年 京都大学大学院薬学研究科博士後期課程 修了 博士(薬学) 同年 スクリプス研究所化学科（米カリフォルニア州）博士研究員 2013年 九州大学大学院薬学研究院 特任助教 2016年 九州大学大学院薬学研究院 助教 2023年 北海道大学大学院薬学研究院 特任助教 同年10月より現職 2016年度日本薬学会メディシナルケミストリーシンポジウム優秀賞 2019年度有機合成化学協会九州山口支部・優秀論文賞 EFMC-ASMC 2019 (Sep 2019, Athens, Greek) Best Poster Prize 2023年度日本薬学会メディシナルケミストリーシンポジウムBMC/BMCL賞
	14:30～14:40	質疑応答	
	14:40～15:00	休憩、受付	
	15:00～16:30	福岡県保健医療介護部薬務課 課長技術補佐 藤田 敏明 「行政の中の薬剤師」 ～福岡県庁での行政薬剤師の取り組み～	臨床や研究の分野で多くの薬剤師が活躍していますが、行政の分野でも薬剤師はいろいろな業務に携わっています。行政薬剤師は身近な医薬品医療機器等法に基づく薬局の許認可や医薬品の取り扱いに関する医薬品関連業務をはじめ、麻薬や危険ドラッグの取締り業務、食中毒対応や飲食店・食品工場等の許認可などの食品衛生法関連業務、河川などの水質や排ガスによる大気汚染、産業廃棄物処理施設の許認可などの環境関連業務、さらには、創薬や医療機器開発などの産業振興業務にも関わっています。今回、行政薬剤師の業務や具体的な取り組みを福岡県庁薬剤師の立場・目線で実体験を含めてご紹介いたします。 講師ご略歴 1993年 九州大学薬学部製薬化学科 卒業（薬剤師免許取得） 1995年 九州大学大学院薬学研究科製薬化学専攻 修士課程 修了 同年 福岡県入庁 山門保健所、保健福祉部薬務課、生活衛生課、商工部新産業・技術振興課、北筑後保健福祉環境事務所、保健医療介護部の役職を歴任 2023年 福岡県保健医療介護部薬務課 課長技術補佐（現職） 2019年～ よか薬会 役員 2022年～ 薬友会 評議員 2023年 九州大学薬学部 非常勤講師（社会薬学、4年生対象、前期15回）
	16:30～16:40	質疑応答	

講師及び講義題目等

月 日	時 間	講師、講義題目等	概 要、講師ご略歴
9月28日(土)	14:30～	受 付	
	15:00～16:30	九州大学病院薬剤部 副薬剤部長 末次 王卓 臨床の最前線 ～病院薬剤師の挑戦～	九州大学病院薬剤部では、医師やメディカルスタッフと協働して、患者さんにとって最適な薬物治療を提供することを目指しています。近年、多様な機序を有した新薬が数多く上市されており、薬剤師としての専門性を高めることはもちろん、それに対応できる薬学生の育成も重要です。また、より有効でより安全な薬物療法を提供するには、高度な専門的知識に加えて問題解決能力、研究推進能力が必要であり、これらの展開には、薬学研究院・病院薬剤部・保険薬局との連携など、様々な薬薬連携が重要となります。今回、臨床・教育・研究・薬薬連携の具体的な取り組みや成果、展望について、事例やデータを交えて紹介します。 講師ご略歴 2004年 京都薬科大学薬学部 卒業 2004年 九州大学病院薬剤部 薬剤師 2017年 九州大学病院薬剤部 薬剤主任 2019年 九州大学大学院薬学府 社会人博士課程修了、博士（臨床薬学）取得 2023年 九州大学病院薬剤部 副薬剤部長 2020年 日本医療薬学会 Postdoctoral Award
	16:30～16:40	質疑応答	
	16:40～17:00	休憩、受付	
	17:00～18:30	立教大学理学部 教授 モデルナ・エンザイマティクス株式会社 社外取締役 末次 正幸 モデルナが買収した国内アカデミア発DNAテクノロジー	創薬の主戦場は低分子化合物からバイオ医薬へ大きくシフトし、世界の医薬品売上の約4割がバイオ医薬品で占められるようになってきた。地球規模のパンデミックにいち早く対応できたmRNAワクチンもバイオ医薬品モダリティの一つである。このような最先端の創薬のシーズは主にアカデミアの基礎研究から生まれており、世界的にアカデミア発のスタートアップ企業の存在感が増してきている。演者は、大学基礎研究から生まれたDNA技術をもとにオリシロジェノミクスというスタートアップを創業し、そこから4年でモデルナへの会社売却に至った。本講座では、バイオ医薬品の最先端について創薬スタートアップの実体験も混えながらお話しさせていただく。 講師ご略歴 1999年 九州大学薬学部 卒業（薬剤師免許取得） 2001年 九州大学大学院薬学研究科 修士課程 修了 2002年 九州大学大学院薬学府 博士課程 中途退学 2003年 九州大学大学院薬学研究院 助教 2005年 博士（薬学）の学位取得（九州大学大学院薬学府） 2008年 英国ニューカッスル大学 ポスドク 2011年 九州大学大学院薬学研究院 助教 2013年 立教大学理学部 准教授 2018年 オリシロジェノミクス株式会社 創業、CSO 2020年 立教大学理学 教授 2023年 モデルナに会社売却、モデルナ・エンザイマティクス株式会社 社外取締役
	18:30～18:40	質疑応答	
	18:40～18:45	閉講式	

九州大学コラボ・ステーションⅠ（九州大学病院地区内）
〒812-8582 福岡市東区馬出3丁目1番1号



Blank lined paper with a green circular logo in the center. The logo contains a stylized white 'S' and the text 'HAWKINS UNIVERSITY' around it.

皆様からお寄せいただきました個人情報については、次の目的に使用させていただきます。

- 5